

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	ネキリエースK
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
担当部門	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-4212-9655
FAX 番号	03-4212-9676
緊急連絡先情報	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-4212-9655
SDS 作成日	2008年12月04日
改訂日	2024年09月27日(05版)
推奨用途	農薬
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する

「2～16」の項目につきましては、次頁以降に記載してあります製品製造会社の安全データシート（SDS）をご参照ください。なお、次頁以降のSDS中の製品名や登録番号等が弊社の商品と異なる場合がございますが、弊社の商品名等は本頁の記載の通りとなります。当商品に関するお問い合わせは次頁以降の連絡先ではなく、本頁に記載の連絡先までお願いいたします。

この頁と次頁以降を分離して使用しないでください。分離して使用された場合、当商品の状況を示すSDSとは異なるものとなり、分離したSDSに従い当商品が使用されたことに起因して事故、不具合が生じても、弊社はその損害につき責任を負いかねます。

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）

中毒110番 365日24時間対応

一般市民専用電話（情報料無料）

（大阪） 072-727-2499 （つくば） 029-852-9999

医療機関専用有料電話（1件2000円）

（大阪） 072-726-9923 （つくば） 029-851-9999

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、
情報料1件につき2,000円を徴収します。

作成日 2008年 03月 03日
改訂日 2022年 10月 26日 (第8版)

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 ネキリエースK
会社名 保土谷U P L株式会社
住所 〒105-0021 東京都港区東新橋一丁目9番2号 汐留住友ビル
担当部門 営業部
電話番号 03-6852-0505 FAX 番号 03-6274-5835
メールアドレス hodogayaupl@hodogaya-upl.com
緊急連絡先 保土谷U P L株式会社 営業部
電話番号 03-6852-0500
整理番号 0212

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2B
環境有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分1

GHS ラベル要素：絵表示



注意喚起語 : 警告
危険有害性 : 眼刺激
水生生物に非常に強い毒性

注意書き：

【安全対策】 環境への放出を避けること。

取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

【応急措置】 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。 取り扱った後、よく手を洗うこと。

漏出物を回収すること。

【廃棄】 内容物・容器は自治体の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

(イソキサチオンを有効成分とする農業用殺虫剤)

化学名または一般名	化管法指定 化学物質の種別	CAS番号	官報公示整理番号		濃度 (%)
			化審法番号	安衛法番号	
0,0-ジエチル-0-(5-フェニル-3-イソキサゾリル)ホスホロチオエート	第一種指定 化学物質	18854-01-8	適用外 (農薬)	8-(7)-407	0.5

穀粉・色素等

CAS番号 記載せず
含有量 99.5%

0,0-ジエチル-0-(5-フェニル-3-イソキサゾリル)ホスホロチオエートの別名
イソキサチオン
チオりん酸0,0-ジエチル-0-(5-フェニル-3-イソキサゾリル)

4. 応急措置

ばく露経路による応急措置

吸入した場合 : 患者を直ちに新鮮な空気のところへ移し、安静、保温に努め、速やかに医師の手当てを受ける。呼吸が停止している場合には、人工呼吸を行い、呼吸困難な場合には酸素吸入を行う。

皮膚に付着した場合 : 直ちに水で洗い流した後、石鹸を使ってよく洗い流す。

眼に入った場合 : 直ちに多量の水で最低 15 分間洗眼し、眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 誤って飲み込んだ場合には、吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受ける。解毒剤として硫酸アトロピン製剤及びPAM 製剤が有効であると報告されている。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水の噴霧、粉末、炭酸ガス、泡等。

使ってはならない消火剤 : 直接の棒状注水（飛散及び火災の延焼を避けるため）

特有の消火方法 : 火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。また、延焼を防ぐため、周囲の設備に散水する。

特有の有害性 : 燃焼により毒性・有害性ガスを発生する可能性がある。

消火を行うものの保護 : 消火作業は風上から行い、場合により自給式呼吸器を含む消火保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置 :

- ・ 風上から作業し、風下の人を退避させる。
- ・ 漏出した場所の周辺にはロープを張る等して関係者以外の立ち入りを禁止する。
- ・ 作業の際には必ず保護具（農薬用マスク、保護眼鏡、ゴム手袋、保護衣等）を着用する。

環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 飛散したものを掃き集めて密封できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

- ・適切な保護具（農薬用マスク、保護眼鏡、ゴム手袋、保護衣等）を着用する。
- ・眼に入ったり、皮膚や衣類に接触したりしないよう注意する。
- ・取扱い後は、手足、顔及び衣類をよく洗う。
- ・使用の際はラベルをよく読む。

保管

安全な保管条件：冷暗所で、密閉容器に入れて保管する。

安全な容器包装材料：情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

：取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

呼吸用保護具

：呼吸用保護具（農薬用マスク、防じんマスク）、

手の保護具

：保護手袋、ゴム・塩ビ等の不浸透性手袋

目の保護具

：保護眼鏡、ゴーグル

皮膚および身体への保護具：定められた作業衣、保護長靴または安全靴

9. 物理的及び化学的性質 物理状態 固体

色	：赤紫色
臭い	：特異臭
融点	：>10℃（イソキサチオンのデータ）
沸点、初留点及び沸騰範囲	：情報なし。
可燃性	：情報なし。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	：情報なし。
引火点	：約30℃（イソキサチオンのデータ）
自然発火点	：情報なし。
分解温度	：情報なし。
pH	：5.3（20℃）
動粘性率	：情報なし
n-オクタノール／水分分配係数	：logPow=3.88（20℃）
蒸気圧	：15.96×10 ⁻⁵ mmHg(25℃）（イソキサチオンのデータ）
相対密度	：0.6
相対ガス密度	：情報なし。
粒子特性	：粒径3mm、粒長2mm～10mm

10. 安定性及び反応性

反応性	：情報なし。
化学的安定性	：通常の手扱い、保管で安定。
危険有害反応可能性	：情報なし。
避けるべき条件	：直射日光、高温、熱。
混触危険物質	：情報なし。
危険有害な分解生成物	：燃焼によって有毒ガスを生成する。

1.1. 有害性情報

急性毒性（経口）	: 区分に該当しない ラット LD ₅₀ ; ♂♀ >5,000mg/kg マウス LD ₅₀ ; ♂♀ >5,000mg/kg
急性毒性（経皮）	: 区分に該当しない ラット LD ₅₀ ; ♂♀ >5,000mg/kg
急性毒性（吸入：ガス・蒸気）	: 区分に該当しない（分類対象外）
急性毒性（吸入：粉じん・ミスト）	: データ不足のため分類できない
皮膚腐食性・刺激性	: 区分に該当しない 刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 眼刺激 軽度の刺激性あり
呼吸器感作	: 情報なし
皮膚感作性	: 区分に該当しない 感作性なし
生殖細胞変異特性	: 情報なし
発がん性	: 情報なし
生殖毒性	: 情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 情報なし
誤えん有害性	: 情報なし

1.2. 環境影響情報

環境有害性 短期（急性）	: 水生生物に非常に強い毒性 コイ 96 時間 LC ₅₀ ; >1,000mg/L オオミジンコ 48 時間 EC ₅₀ = 0.260mg/L
水生環境有害性 長期（慢性）	: データなし。
残留性/分解性	: データなし。 土壌中での分解速度は土壌の成分等により異なるが、畑土条件下での有効成分での半減期は7日以内
生体蓄積性	: データなし。
土壌性の移動性	: データなし。
オゾン層への有害性	: 分類できない モントリオール議定書に指定された物質を含有しない

1 3. 廃棄上の注意 国及び地方自治体の廃棄物処理に関する法律に従う。廃棄物を河川、下水道等に流さないこと。

1 4. 輸送上の注意

国際規制：海上；IMDG（国際海上危険物規則）コード P.9029 クラス9（PP）等級III

国連分類：クラス9（環境有害物質、固体）等級III

国連番号：UN3077

輸送の特定の安全対策及び条件：容器に収容し、常に密封状態を保つ。容器が転倒、破損することのないように積載する。

国内規制：『1 5. 適用法令』の項を参照の上、規定の積載方法、容器等によって輸送する。

1 5. 適用法令

農薬取締法：登録番号第 22485 号

1 6. その他の情報 記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものであって、特別な取り扱いをする場合は用法 に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

中毒の緊急問い合わせ先：財団法人 日本中毒情報センター

中毒110番	一般市民専用電話 (通話料のみ相談者負担)	医療機関専用有料電話 (一件につき2,000円)
大 阪 (365日、24時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365日、9時～21時対応)	029-852-9999	029-851-9999